

ひょうご

子ども未来通信 3月号


http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

令和7年2月21日（金）現在のイベント情報を掲載しております。

今後、変更になる場合もありますので、ホームページ等で確認をお願いいたします。



第2回幼児教育連携促進協議会を開催しました

令和7年2月3日（月）に学校厚生会館にて第2回幼児教育連携促進協議会を開催しました。この協議会は本県における幼児教育の更なる充実を図るため、関係機関が情報交換を図り、保護者の幼児教育に対する理解を推進することを目的としています。

第2回の会議では今年度実施した各種研修等や「すくすくひょうごっこ」の活用状況についての報告がありました。なお、「すくすくひょうごっこ」は3歳児クラスを対象に認定こども園・保育所・幼稚園等にて配付されています。お手元にある場合は、ぜひ子育てにご活用ください。

放課後児童支援員等資質向上研修を実施しました

2月11日に「複合型交流拠点ウィズあかし」にて、放課後児童クラブに勤務する職員の資質向上のための研修を行いました。当日は90名の放課後児童支援員が、今回の研修テーマである「発達障害児への対応方法」について、グループワークやロールプレイを交えながら学びました。会場では、特別な支援を必要とする子ども達はもちろん、その周囲にいる子ども達ののびのびと放課後の時間が過ごせるよう、クラブの垣根を越えた意見交換が行われました。



ひょうご乳幼児教育・保育マイスター認証審査会を開催しました

2月14日、乳幼児教育・保育の質の維持・向上を目的とした「マイスター養成研修」の修了者等のマイスター認証の可否を審査するため、ひょうご乳幼児教育・保育マイスター認証審査会を神戸市教育会館（神戸市中央区）にて開催しました。

審査員による厳正な審査の結果、令和6年度は新たに18名の方が、知事から「ひょうご乳幼児教育・保育マイスター」として認証を受けられることとなりました。



保育士養成校と兵庫県内認定こども園関係団体協議会との課題懇談会について

2月14日（金）、令和6年度2回目の保育士養成校と兵庫県内認定こども園関係団体協議会との課題懇談会が開催されました。養成校、保育所、幼稚園、行政の関係者等約40名が集い、保育実習や教育実習の充実に向けて、県内の各団体が作成している「実習生受入れてびき」等の紹介の後、実習記録の書き方やその指導方法等について活発な意見交換が行われました。

保育現場と保育士養成校とが協働して、実習がより充実した学びの場となるよう、今後も引き続き情報交換を進めていくことになりました。

令和6年度ファミリー・サポート・センターアドバイザー等研修会を開催しました

2月17日（月）、ファミリー・サポート・センターアドバイザー等の資質向上を目的に、研修会をオンラインで開催しました。アドバイザーや市町職員等約60名が参加し、講義ではファミリー・サポート・センターの「提供会員の確保」をめぐる動向について学びました。

その後のグループ別意見交換会では、新しい提供会員の確保に向けた工夫や、現在の提供会員への働きかけ、広報・周知方法の工夫について、活発な議論が行われました。

募集集中!

兵庫県の子ども・子育て支援の推進に向けて 審議する公募委員を募集します

年齢 **18歳以上**

任期 **3回/年**

謝金 **交通費 別途**

「兵庫県子ども・子育て支援」の推進に、市民生活の向上に貢献をお願いします

● 応募資格

- 1. 兵庫県の子ども・子育て支援に関心があり、活動の推進に貢献したいと志す方
- 2. 兵庫県に在住の方
- 3. 兵庫県に在住の方で、以下に該当する方
- ① 18歳以上29歳未満の方
- ② 学歴が大学卒業以上の方
- ③ 現在、兵庫県に在住の方で、住民税が1年以上滞りなく納付されている方

● 応募方法

1. 応募の申し込みと**応募書類**（応募用紙、履歴書、写真）を、〒650-0892 子育て支援課 市民生活課 へ郵送してください。郵送の際は、必ず封筒に「応募書類」と記載してください。

2. 応募用紙と写真

応募用紙は、下記のとおりで記入してください。1. 募集の趣旨に賛同すること、金銭的な負担や時間がかかること等の心配を表明し、応募の意思を明確にしてください。

● 募集日程

申し込みは**2月18日（水）**まで、応募書類は**3月3日（水）**まで、（いずれも、郵送）

応募の締め切り：春の2次選考から順次HPでご公開いたします

応募先：〒650-0892 子育て支援課 市民生活課

※ 郵送の際は、必ず封筒に「応募書類」と記載してください

※ ①、②、③のいずれも、応募書類に添付して送ってください

兵庫県の子ども・子育て施策について、議論に参加しませんか。

誰もが安心して子育てでき、全ての子どもが健やかに育つ兵庫の実現に向け、「ひょうご子ども・子育て未来プラン」（2025～2029年）に沿った県の少子対策・子育て支援の推進に向け、審議を行う会議に参加しませんか。

応募資格は年齢が満 18 歳以上である兵庫県内に居住する方、または通勤・通学している方、などです。

詳細はホームページ

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf11/hw08_000000001.html でご確認ください。

「ひょうご木の街木質化推進事業」の募集

～幼稚園・こども園・その他教育施設での内装木質化や木製品の導入等を支援します～

兵庫県産木材の利用と普及啓発を図るため、公益性の高い施設や不特定多数が利用する施設での県産木材を使った木質化の取り組みを支援します。

本事業を活用し、幼稚園やこども園等での木質化・木製品導入をぜひご検討ください。

＜対象となる木質化の内容＞

- ① 室内木質化(天井、床、壁、窓枠等、室内で面的に県産木材を利用)
- ② 屋外木質化(外壁、塀、柵、ウッドデッキ等、施設の屋外で面的に県産木材を利用)
- ③ 木製品導入(机や椅子、書棚、受付カウンター、案内板、玩具、遊具等の共用部分に常設される木製品に県産木材を利用すること)

<補助金額>

県産木材を利用した木質化にかかる工事費あるいは木製品購入費等の 1/3 以内
(1施設あたりの上限:200万円)

事業申請期間:令和7年度4月～令和7年 11 月頃

お問い合わせは、お近くの農林振興事務所までお願いします。

くわしくは、HP をご確認ください。

<<https://web.pref.hyogo.lg.jp/nk14/kinomachi.html>>



木製品導入例：机・椅子・書棚（西宮市）



木製品導入例：遊具（姫路市）

兵庫県立 こどもの館からのお知らせ

つみきであそぼ！

自分の想いを形にする・参加者全員で1つのものを作る体験をしてみませんか？

日時：2025年4月5日(土)

10:00～12:00・14:00～16:00

参加可能・人数：年長～小学6年生 親子30名

参加費：無料 事前申込：不要

※内容は変更になる場合があります。



JUMP-JAM 開催！

スポーツと自由な遊びを合体させた、新しい運動遊びプログラム！

日時：2025年4月6日(日) 10:00～12:00

場所：兵庫県立こどもの館多目的ホール

参加費：無料 事前申込：不要

※内容は変更になる場合があります。



わくわく劇場開催！

日時：2025年4月20日(日) 11:00～

場所：兵庫県立こどもの館円形劇場

参加費：無料 事前申込：不要

※内容は変更になる場合があります。



詳細はホームページをご確認ください。

公式HPは[こちら](#)

男女共同参画センター・イーブンからのお知らせ

1. イーブン保育付きライブラリー

参加費 無料

1歳半～就学前のお子さんを保育室でお預かりします。保護者の方はその間ゆっくりと本を読んだり求職相談を行っていただけます。事前予約制です。

日時 令和7年4月15日(火) 10:00～12:00

会場 県立男女共同参画センター

(神戸クリスタルタワー7階)

対象 兵庫県在住で、1歳半から就学前までの

お子さんをお持ちの方(親、祖父母等)

保育定員 9名(1歳半～就学前まで)

募集期間 令和7年3月17日(月)～4月9日(水)

応募多数の場合、抽選により参加者を決定し、参加の可否を連絡します。受付期間内に申込者が定員に達しない場合は、受付期間を延長します。



←「保育つきライブラリー」申込フォーム
又は当センターHPからお申込みください

◆子育て中の方やお子さんを対象としたイベントを毎月開催しています。

2. 紙芝居・絵本の

読み聞かせひろば

参加費 無料

紙芝居や絵本は、子どもたちにすてきな世界を広げてくれます。親子でご参加ください。約30分の読み聞かせ会の後、12時までは保育室で自由に遊べます。事前予約は不要です。

日時 令和7年3月26日(水)

10:30～11:00

会場 県立男女共同参画センター 保育室

(神戸クリスタルタワー7階)

対象 県内在住で乳幼児からおおむね就学前の子どもとその保護者等



◆最新の情報はX(旧Twitter)から発信しますので、フォローをお願いします。
<https://twitter.com/HyogoEven>



◆ お問い合わせ

兵庫県立男女共同参画センター・イーブン
〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-1-3

神戸クリスタルタワー7階

TEL:078-360-8550

FAX:078-360-8558

(HP) <https://hyogo-even.jp/>

虐待かな？と思ったら、
迷わずに電話を！

189



1歳未満の子どもが虐待で命を落とすことがあります。

虐待かな？と思ったら迷わずに電話を！

こんなときには、すぐにお電話ください

■児童相談所虐待対応ダイヤル

あの子、もしかしたら虐待を受けているのかも？

子育てがうまくいって、つい子どもにあたってしまったり...

近くに子育てに悩んでいる人がいる...

いち はや く
189

(通話料無料)

・お近くの児童相談所につながります

・通告、相談は匿名で行うこともできます

・通告、相談した人、内容に関する秘密は守られます

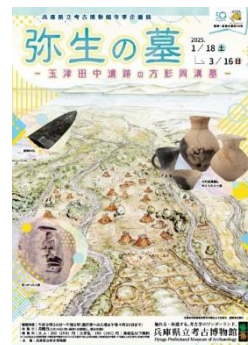
<HP> [兵庫県／児童虐待の防止 \(hyogo.lg.jp\)](http://hyogo.lg.jp)

兵庫県立考古博物館からのお知らせ①

冬季企画展「弥生の墓—玉津田中遺跡の方形周溝墓群—」 詳細は [こちら](#)

神戸市西区に所在する玉津田中遺跡は、発掘調査の結果、弥生時代中期の居住域・墓域・生産域が良好に残っていることが判明し、当時のムラの様子が復元できました。このうち墓域にある方形周溝墓群からは木棺や人骨が見つかりました。

本展覧会では、この方形周溝墓群に供えられた土器や、板を組合せた木棺、棺内から出土した石の矢じりや管玉などから、弥生時代の埋葬方法を紹介します。



キャラクター：ほったん

- ・期 間 1月18日(土)～3月16日(日)まで (月曜日休館 祝休日の場合は翌平日)
- ・観覧時間 午前9時 30 分から午後5時(入場は午後4時 30 分まで)
- 観覧料金 大人 200 円 大学生 150 円 **高校生以下無料です。**
- ※ 年間の休館日、観覧料金の各種割引、アクセス等はホームページをご覧ください。



玉津田中遺跡の
方形周溝墓群



見つかった弥生人骨

定期開催の古代体験

詳細は [こちら](#)

子どもたちに大人気！

当日にご来館の上、ご予約ください。(予約が定員に達すると体験できない場合があります)

【毎日できます】(体験学習室 1 で受付)

・まが玉づくり(材料費 白色 400 円、ピンク 550 円 所要約1時間)古墳時代のネックレス、まが玉をつくろう。

・ミニミニ石包丁づくり(材料費 450 円 所要約1時間)弥生時代の稲刈りの道具をつくろう。

・古代の火おこし(無料 所要約 20 分)

古代のように、木と木をこすり合わせて火をおこしてみよう。

・不思議なひもづくり ～ループで組ひも～

(無料 所要約 20 分)古代の技法で組ひもをつくろう。

・はくつ体験 (受付で予約 要観覧券 所要約 20 分)

「遺跡の発掘ってどのようにやっているのかな？」

発掘プールでは、発掘道具を使って発掘気分を味わえます。

土器やまが玉などの遺物を探して、

考古学者の気分になろう。(チケット売り場で

受付 9:30～16:10 先着 42 組[1組 5 名まで])



【週末にできます】

(要観覧券 14:30～15:30 当日受付)

・石棺に入ろう(土曜日) 最大級の竜山石製の家形石棺に入ることができます。

・古代船に乗ろう(日曜日) 実物大の木製の古代船に乗ることができます。



※ 観覧、古代体験は、小さなお子様の場合は保護者様の付き添いをお願いします。

※ 古代体験の実施にあたっては、急な変更や中止等があるかもしれませんので、ご来館の折はホームページでご確認いただきますようよろしくお願いします。

問合せ先 兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL 079-437-5589 FAX 079-437-5599

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/> 】



兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」からのお知らせ

秋季企画展「^{りゅう こ}龍虎の鏡^{かがみ}」 詳細は [こちら](#)

想像上の生物である「^{りゅう}龍」と実在する動物の「^{とら}虎」を組み合わせた「^{りゅう こ}龍虎」の図像は、古くから絵画や器物等に数多く表され、モチーフや表現として現在も色褪せません。また言葉としての「^{りゅう こ}龍虎」は、^{きつこう}拮抗する力をもつ二人の強者をたとえ、龍と虎が^{たいじ}対峙する姿は、^{ごうけつ}豪傑同士が争うイメージを彷彿させます。

漢時代(紀元前202年～紀元220年)の銅鏡では、龍と虎の組み合わせは辟邪(魔除け)の効果をもたらす図像として表されます。そして、当時の思想を背景に鏡の紋様が創作されていくなかで、「龍虎」の図像は様々な姿をみせていきます。

本展では、当館が所蔵する鏡の中から、龍と虎の図像が組み合わされた作品を中心に取り上げ、鏡における龍虎の様々な表現とその関連文化について紹介します。



【期間】 令和6年9月14日(土)～ 令和7年3月9日(日)

★ 冬季スポット展示「^{えと み}干支 巳^み」 - 毎年恒例 ^{えと}干支の鏡展 -

令和7年(2025年)は^み巳年です。所蔵品の中から「巳 / ^{へび}蛇」が描かれた鏡を紹介します。

【期間】 令和7年1月4日(土)～ 令和7年3月9日(日) **休館日:水曜日**

★ 学芸員による展示解説「ギャラリートーク」 学芸員が作品を前に解説します。

【日時】 3月8日(土) 13:30～14:00 【会場】 古代鏡展示館 展示室(企画展示前)

【予約】 不要(要観覧券)



★ 春季企画展「^{あは}しあわせの花 - 鏡に表現される植物たち -」

銅鏡の背面には様々な紋様が表されています。その中で植物を表現した紋様は、戦国時代(紀元前5～3世紀)頃に登場します。そして、隋唐時代(紀元後6～8世紀)には、西アジアに由来する植物をモチーフとした紋様が採用され、流行します。そこに表現される植物は単に美を象徴するだけでなく、豊かさを象徴するなど鏡の所有者に幸福をもたらす意味が強く込められています。

本展では、花と緑に^{あか}溢れる季節にあわせ、当館が所蔵する銅鏡の中から、植物の紋様のある作品を取上げ、表現された植物とその文化について紹介します。

【期間】 令和7年3月15日(土)～ 9月7日(日)

★ 学芸員によるギャラリートーク 学芸員が作品を前に解説します。

【日時】 3月22日(土) 13:30～14:00 【会場】 古代鏡展示館 第1展示室

【予約】 不要(要観覧券)



- ※ 観覧時間 9:00～17:00(入館は、16:30まで) フラワーセンター入園は、16:00まで
- ※ 観覧料 一般 100円 / **高校生以下無料**
- ※ 休館日 水曜日 【3月15日(土)～5月6日(火)は無休】
- ※ 観覧料の割引、アクセス、年間の休館日等の詳細についてはホームページをご覧ください。
- ※ 別途、フラワーセンター入園料(一般500円など)が必要です。

問合せ先 兵庫県立考古博物館 加西分館「古代鏡展示館」

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1(兵庫県立フラワーセンター内)

TEL 0790-47-2212 FAX 0790-47-2213

【 <https://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/> 】



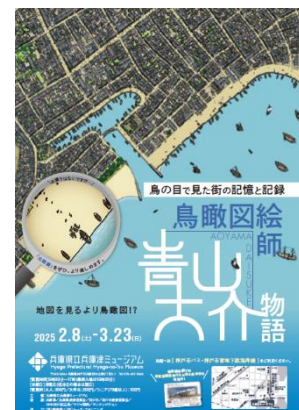


兵庫県発祥の地“兵庫津”にある兵庫津ミュージアムは、博物館施設である「ひょうごはじまり館」と最初の兵庫県庁舎の復元施設である「初代県庁館」の二つが一体となった新しいタイプの施設です。兵庫津の歴史や兵庫県の成り立ち、県を構成する「ひょうご五国」(摂津・播磨・但馬・丹波・淡路)の魅力を多彩な映像や体験型のコンテンツなど様々な手法を使って発信！従来の博物館とはひと味違う“ハミデル ハクブツカン”です。

冬季企画展「鳥瞰図絵師 青山大介物語」

空を舞う鳥の目線で風景を描く鳥瞰図、その制作に取り組む鳥瞰図絵師・青山大介氏の世界を紹介します。

ヘリコプターをチャーターし上空から撮影した写真、路地裏まで歩き回り集めた地上からの景色など、膨大な資料を駆使しつつ描かれる緻密で正確な青山大介氏の描く世界をお楽しみください。



会 期：令和7年2月8日(土)～3月23日(日)

会 場：県立兵庫津ミュージアム ひょうごはじまり館2階 企画展示室

観 覧 料：大人 300 円、大学生 200 円、高校生以下無料(常設展示+初代県庁館の観覧料を含む)

休 館 日：毎週月曜日(祝休日の場合は翌日)

開館時間：9時30分～17時00分(展示室への入場は16時30分まで)



※展示内容や関連イベントなどの詳細はこちらをクリック

[鳥瞰図絵師 青山大介物語](#) | [兵庫津ミュージアム](#)

* 問合わせ先 * 兵庫県立兵庫津ミュージアム

〒652-0844 神戸市兵庫区中之島2丁目2-1 (神戸市営地下鉄海岸線「中央市場前」駅から徒歩5分)

Tel 078-651-1868 Fax 078-651-1869 【 <https://hyogo-no-tsu.jp/> 】

(※休館日<月曜日・祝休日の場合は翌日>除く 9時～18時)

兵庫県立人と自然の博物館からのお知らせ①



ひとはく
3月イベント

イベントカレンダーは[こちら](#)

1 フロアスタッフとあそぼう「恐竜プラバンづくり」 3月8日(土)、9日(日)

プラスチック板に恐竜の絵を描いて、オリジナルのプラバンをつくろう！

時間：13:30～14:00 場所：4階オープン・ラボ 定員：12名

対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください) 参加費：100円

受付方法：10:00から4階インフォメーションにて、受付を開始。定員になり次第終了します。



2 フロアスタッフとあそぼう「画はくの日」 3月15日(土)、29日(日)

標本をじっくり観察して描こう！

時間：13:30～14:00 場所：場所は来てのお楽しみ♪ 定員：12名

対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください) 参加費：無料

受付方法：10:00から4階インフォメーションにて、受付を開始。定員になり次第終了します。

※色鉛筆など道具は貸出しします。



3 花工房 3月16日(日)

押し花を自分の好きな形にならべて、かわいいしおりをつくりま。

時間：12:00～14:00

① 12:00～ ② 12:20～ ③ 12:40～ ④ 13:00～ ⑤ 13:20～ ⑥ 13:40～

場所：4階中セミナー室 対象：どなたでも 定員：各回4組

参加費：100円 受付方法：11:30～ 4階中セミナー室前で先着順整理券配布。



兵庫県立人と自然の博物館からのお知らせ②

- 4 企画展解説ツアー「価値の手直し」とは？ 3月16日(日)
「価値の手直し」について、企画担当研究員が展示解説を行います。
時間：11:00～11:45 場所：2階 企画展示室 定員：10名 対象：どなたでも
参加料：無料 受付方法：10:40～会場にて受付
- 5 ドリームスタジオ「ビニールタコづくり」 3月16日(日)
だれでも簡単に作れるビニールタコを冬空に高く揚げよう。
時間：13:00～15:00 ①13:00～ ②14:00～ 場所：4階実習室
対象：どなたでも 定員：各回20名 参加費：200円
受付方法：12:45～ 4階実習室前で先着順整理券配布 *定員になり次第受付は終了します。
- 6 はかせと学ぼう！「おやさいクレヨンってなあに？」 3月16日(日)
おやさいクレヨンを使った新しいお絵かき体験です。
時間：13:00～15:00 ①13:00 ②14:00
場所：2階企画展示室 定員：各回5組(家族単位)
対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください) 参加費：無料
受付方法：10:00から4階インフォメーションにて、受付を開始。定員になり次第終了します。
- 7 ワークショップ「ひとはくストラップづくり」 3月20日(木・祝)
色を塗って、ひとはくオリジナルのストラップをつくろう！
時間：10:30～16:00(11:30～13:00は昼休憩) 場所：4階オープン・ラボ
定員：100名 参加費：200円
対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください)
受付方法：随時受付(場合により整理券配布いたします)
- 8 フロアスタッフとあそぼう「クマのぼうしをつくろう！」 3月22日(土)、23日(日)
ぼうしをつくってツキノワグマになりきろう！
時間：13:30～14:00 場所：4階オープン・ラボ 定員：12名
対象：どなたでも(小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください) 参加費：無料
受付方法：10:00から4階インフォメーションにて、受付を開始。定員になり次第終了します。
- 9 はかせと学ぼう！「はかせと一緒に自分だけの博物館をつくろう！」 3月30日(日)
博物館ってどうやってできたの？お話を聞いて、自分だけの博物館をつくろう！
場所：4階オープン・ラボ 時間：13:00～14:00 定員：12名
対象：小学生以上(小学2年生以下は保護者同伴でご参加ください) 参加費：100円
受付方法：10:00～4階インフォメーションにて参加申込の受付を開始。
定員になり次第終了します。



企画展 「価値の手直し展」 2025. 2.15～5.31

価値に気づく、モノの見方 アップサイクルから見つめる モノと人の豊かな関係

捨てられるはずだったモノに創造的なアイデアで「価値」を加え、新たなモノを生み出すアップサイクル。ところで、この「価値」とは、いったい何でしょうか。

本企画展では、アップサイクルというテーマを掘り下げ、一度は価値がないと考えられたモノでも、発想の転換や創造的なアプローチによって新たな価値を付与(価値を手直し=re:value)できることを紹介します。アップサイクルをきっかけに、生活の中でモノとのより豊かな関わり方を見つめ直す機会となれば幸いです。

(1) 日時 2025年2月15日(土)～2025年5月31日(土)

(2) 会場 兵庫県立人と自然の博物館 2階企画展示スペース(ひとはく多様性フロア)

兵庫県立人と自然の博物館からのお知らせ③

参考写真

ミニ企画展 「ひとはく研究員展」 2025. 2.11～4.13

1 趣旨

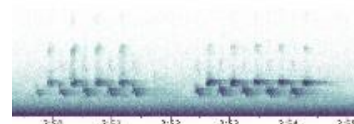
兵庫県立人と自然の博物館の研究員が日々行っている研究の内容やその最新動向を来館者にわかりやすく紹介し、調査・研究の面白さを伝える「ひとはく研究員展」を本年度も開催します。第10回目となる今回は、上記のテーマに加え、「研究員のひみつ道具」をテーマとした展示をおこないます。



鳥類の調査に使用される
マイクとレコーダー

2 展示概要

- (1) 期 間：令和7年2月11日(火・祝)～4月13日(日)
- (2) 場 所：兵庫県立人と自然の博物館 4階ひとはくサロン
- (3) 展示物：研究紹介パネル(A2横版)31点



3 担当

兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部 主任研究員 中濱 直之

シジュウカラの求愛歌の
スペクトログラム
(音波を視覚化したグラフ)

ミニ企画展

「小説のなかの阪神・淡路大震災～三十年が過ぎて、エコクリティシズムの視点から～」 2025. 2.11～3.30

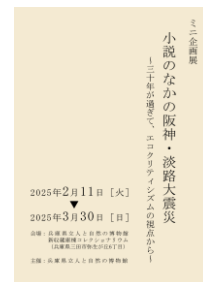
1 趣旨

ミニ企画展「小説のなかの阪神・淡路大震災～三十年が過ぎて、エコクリティシズムの視点から～」では、エコクリティシズム（生態学的批評）の視点から、阪神・淡路大震災の描写を含む小説作品を紹介します。

阪神・淡路大震災は、2025年1月で発生から30年が過ぎました。大規模な自然災害が発生した地域においても、30年が経過すると被災当事者による語りが縮退し、災害発生時の様々な情報や教訓の伝承が難しくなります。

この課題に対して、小説が果たす役割は小さくありません。阪神・淡路大震災の描写を含む作品を読むことは、当時の状況を知るだけでなく、震災当時とその後を生きる人びとの心情や感情の変化を追体験することにつながるからです。

本企画展は、発生から30年が経過した阪神・淡路大震災について、その語り継ぎを拡充していくうえでの小説作品の可能性に光をあてることを目的として開催するものです。



2 実施概要

- (1) 期 間：令和7年2月11日(火・祝)～令和7年3月30日(日)
- (2) 場 所：兵庫県立人と自然の博物館 コレクショナリウム・ワークルーム (入館無料)
- (3) 展示物：阪神・淡路大震災の記述を含んだ小説作品のうち2010年から2024年(阪神・淡路大震災発生から15年から30年の間)に刊行されたもの21作品

3 担当

兵庫県立人と自然の博物館 環境計画研究グループ 主任研究員 高田知紀

兵庫県立人と自然の博物館

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目

TEL：079-559-2001 FAX：079-559-2007 <https://www.hitohaku.jp>

ひょうご子育て相談



開設時間

月曜日～金曜日 9:00～17:00（祝日・年末年始 12/29～1/3 を除く）

授乳の悩み、離乳食、発育発達、生活や遊びに関することなど・・・子育てに関する悩みは人それぞれです。就学前のお子様の子育てに関するお悩みを保育士の相談員が電話やLINE（チャット）でお聞きし、内容に応じて無料のweb相談や家庭訪問にて看護師、助産師、栄養士、歯科衛生士などの専門家が対応します。まずは電話またはLINEでご相談ください！

詳しくは [HPをご覧ください。](#)

ひょうご子育て相談

LINE アカウント



ひょうご子育て相談

#7312

不安や悩みに
個別でサポートします！
お一人様1回まで無料でご利用いただけます。
お申し込みは、お電話またはLINEでご連絡ください。



令和7年度兵庫県立山の学校生徒募集（追加募集）

兵庫県では、自然の中でのさまざまな体験活動と寮での共同生活を通して、よりよい人間関係を育みながら、たくましく生きる力を培い、進路実現に向けて“元気・やる気・自信・笑顔”づくりを支援する兵庫県立山の学校を開設しています。

生徒追加募集の募集要項は、次のとおりです。

- 1 対象者 義務教育を修了した者で、寮での共同生活や体験活動のできる15歳から23歳までの
県内在住の男子（令和7年4月1日現在）
- 2 募集定員 若干名（定員 20 名の範囲内）
- 3 日 程

	日 程
願書受付期間	生徒数が 20 名に達する日又は 令和7年9月末日のいずれか早い日まで
選考試験日	随 時



- (1) 選考内容:基礎体力検査、体験活動、面接（保護者同席）、書類審査
- (2) 受 検 料:無料（傷害保険料 800円が必要）
- (3) 応募方法:次の書類を持参または郵送（締切日必着）で学校へ提出
本校のホームページからダウンロード可能です。

- ・入 学 願 書（所定の用紙に出願者本人が記入したもの）
- ・履 歴 書（所定の用紙に出願者本人が記入したもの）
- ・健康診断書（所定の用紙、3ヶ月以内に実施したもの）

4 問合せ先

公益財団法人 兵庫県青少年本部 兵庫県立山の学校

〒671-2515 兵庫県しおろく やまきりやうい か ぼ市山崎町五十波430-2

TEL (0790)62-8088 FAX (0790)62-9733

Web <https://www.seishonen.or.jp/yamanogakkou/>



ホームページ

○ 随時、学校説明及び学校見学を受け付けています。電話でお問い合わせください。

兵庫県立神出学園 令和7年度入学生（53期）選考（追加募集）について

兵庫県立神出学園では、豊かな自然の中でスタッフや仲間とふれあい、様々な体験を通じて一人一人が自己理解を深め、進路発見ができるよう支援しています。
この度、令和7年度入学生（53期）の追加募集をします。

記

- 1 対象者 中学校を卒業した県内在住の23歳未満（令和7年4月1日現在）の者で、不登校等により心に悩みを抱えながらも、自分の生き方や進路等を見つけないという意欲を持ち、体験活動や寮での共同生活ができる者。
- 2 募集人数 若干名
- 3 募集期間 在園生を含む学園生数が寮の定員に達する日または令和7年9月5日のいずれか早い日まで
- 4 在籍期間 入学日から令和9年3月末日まで
- 5 授業料 無料
ただし、諸活動費として毎月36,500円必要（入学月は追加費用あり）
- 6 願書受付 令和7年3月4日（火）～
- 7 選考日 詳細はホームページでご確認ください。
- 8 選考会場 県立神出学園（神戸市西区神出町小束野30）
- 9 その他 出願書類のご請求は、県立神出学園（TEL:078-965-1122）までお問い合わせ下さい。
当学園のホームページ（<https://www.kande-gakuen.jp>）からもダウンロードできます。



認定こども園・保育所等 ホットライン



認定こども園・保育所等ホットラインでは、県内の保育施設にお子様を通わせている保護者や保育施設で働く職員の皆様などからの「知りたい」「聞きたい」疑問や相談などを受付けています。

※施設等に対して直接対応する機関ではありません。

《ホットラインではどのような対応をしているの？》

- ・ その場で回答出来る内容についてはその場でお答えします。
 - ・ 相談内容に適した所管先や関係機関・別途最適な相談対応先がある場合は、そちらをご案内します。
- 相談内容によっては必要に応じて当ホットラインから関係機関に情報提供をする場合もあります。
（相談者の要望に沿って相談内容や対応についてのご希望等を関係機関にお伝えします。）

○電話相談 #7350（保育のなやみごとゼロ）・078-362-3654

平日 9:00～21:00 土日祝日 9:00～17:00（年末年始除く）

○LINE チャット相談 ・メール相談

平日 9:00～17:00 （土日祝日・年末年始除く）

Eメール : kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp

※LINE チャット相談・メール相談は時間外でも 24 時間受付けています。
翌開設日に相談受付順に順次対応します。

詳しくは県 HP をご覧ください。HP は [こちら](#)



LINE 相談はこちら↑



兵庫県立歴史博物館からのお知らせ

◎阪神・淡路大震災 30 年 特別展「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる ― 情報と通信の 1990 年代 ― 」

2025.1.11 sat - 3.16 sun



The Great Hanshin-Awaji Earthquake
— Information and Communication in 1990s

阪神・淡路大震災 30 年 特別展
阪神・淡路大震災を
伝える・知らせる
情報と通信の 1990 年代

会 期：令和 7 年（2025）

1 月 11 日（土）～3 月 16 日（日）

休館日：月曜日

会 場：兵庫県立歴史博物館 特別展示室

●高校生以下無料●

1995 年 1 月 17 日、阪神・淡路大震災が発生しました。このとき、新聞やテレビ・ラジオは被災地のようすを伝え、自治体や支援者はラジオやパンフレットを通じて被災者に必要な情報を伝えました。そして被災した人たちが、みずからの経験を伝え、共有するため、さまざまなことに取り組みました。この展覧会は、震災後の被災、支援、復興にかかわることがらについて、人びとがどのように社会へ伝え、共有しようとしたのかを、1990 年代の情報と通信のあり方から考えるものです。

[阪神・淡路大震災 30 年 特別展「阪神・淡路大震災を伝える・知らせる ― 情報と通信の 1990 年代 ― 」](#) | [展示会情報](#) | [兵庫県立歴史博物館](#)・[兵庫県教育委員会](#)◎

自由に話せる観覧日

日時：2025 年 3 月 9 日（日）

毎月第 2 日曜日は、「自由に話せる観覧日」を開催しています。

ご家族やご友人と一緒に、どなたでも楽しくお話をしながらご鑑賞いただけます。

また、小さな子ども連れの方も、静かに鑑賞するのが苦手な方も、周りを気にせずご鑑賞ください。



問合せ先：



兵庫県立歴史博物館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY

〒670-0012 兵庫県姫路市本町 68 番地

TEL 079-288-9011

FAX 079-288-9013

<https://rekihaku.pref.hyogo.lg.jp/>



ぜひご利用ください



★ご利用時間★平日（月曜日～金曜日）9:00～17:00

兵庫県庁 2 号館 13 階みどり展望フロア内に『授乳室』があります。ベビーカーもゆったり入れますので、気軽にご利用ください！ご利用いただいた感想もお待ちしています！

卒園卒業のシーズンとなりました。青虫からさなぎになり、蝶のように羽ばたいていく子どもたち。お祝いのモチーフとして蝶を作ってプレゼントしたり、窓や壁面に装飾したり、お子さんの門出を華やかにお祝いしませんか？

まずは、台紙づくり。画用紙や厚紙でハートを2枚作り、それぞれを羽根にみたてて、中心で貼り合わせます。また、半分に折った紙を広げると蝶になるように切るなど、台紙の作り方も工夫してみてください。次に、クレヨンやペンで台紙に模様や色をつけます。和紙や折り紙を貼ってもいいですね。

先日、台紙を窓枠のように切り、枠の中に光を通す紙を貼って作ってみました。窓辺に飾ると太陽の光を受けステンドグラスのように綺麗でした。蝶のモチーフは、正方形の不織布を蛇腹折りし中心をモールで巻いたり、羊毛を薄く広げ中心を毛糸で結んだり、紙以外の素材でも素敵に仕上がります。門出を祝う気持ちを込め、楽しみながら作ってくださいね。

問合せ先：
おもちゃコンサルタント
竹下 あきこ
E-mail: momlabo@gmail.com



編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所、商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、

アドレス(kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp)に

「未来通信・配信希望」と送信してください。

未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。

ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県子ども・子育て支援推進本部
(福祉部こども政策課)

Facebook で子育て情報発信中！

こども・子育てひみつ基地

検 索

<https://www.facebook.com/kodomo.himitsukichi>

子育てに関する相談はひょうご子育てダイヤルへ

LINE チャット相談もできます！

子育ての悩みや疑問に保育士が無料で対応します。必要に応じて看護師や栄養士など専門家によるオンライン無料相談や家庭訪問も。まずは#7312に気軽にお電話してください。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～17:00
(祝日・年末を除く)



◀ HP は
こちら

◆電話番号 #7312 078-362-4183 (直通)
078-341-7711 (内線 2863)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

認定こども園・保育所等ホットライン

認定こども園・保育所等の保育施設の制度や基準など乳幼児教育や保育に係る様々な相談は、#7350(繋がらない場合は078-362-3654)におかけください。保育に関する「知りたい」「聞きたい」にお答えします。

◆開設時間 月曜～金曜 9:00～21:00
土日祝日 9:00～17:00
(年末年始12/29～1/3を除く)

◆Eメール kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp
(固定・IP/携帯電話から通話可能・通話料金は通話者負担となります)

LINE チャット相談もできます！ 詳しくは [こちら](#)

あなたの「家族の日」はいつですか？

兵庫県では、それぞれの家族が誕生日や記念日など、家族にとってふさわしい日を「家族の日」と定めることを提案する運動を進めています。

「家族の日」には、家族で食事をしたり、お出かけするなど、家族と一緒に過ごしてみませんか。

問合せ先：県男女青少年課 電話：078-362-4185

ひょうご出会いサポートセンター ～会員募集のご案内～

兵庫県では結婚を希望する方を応援するため、「ひょうご出会い支援事業」を推進しています。

兵庫県内に在住・在勤または将来兵庫県に移住をお考えで、20歳以上の独身の方は、「ひょうご出会いサポートセンター」で1対1のお見合い等の婚活サービスをご利用いただけます。

令和5年5月からは、価値観診断に基づくAIによる自動お相手紹介をスタートしました。是非ご活用ください

○はばタン会員 (個別お見合い&イベント参加)

<登録手数料 5,000 円/年>

○あいサポ会員 (イベント参加)

<登録無料>

☆会員登録・詳細は「ひょうご出会い」検索

<https://habatan-hyogo.jp/>

問合せ先：ひょうご出会いサポートセンター TEL:050-1790-2805
【開館日：月・木・金・土・日 10:00～17:00】
(祝日・年末年始を除く)